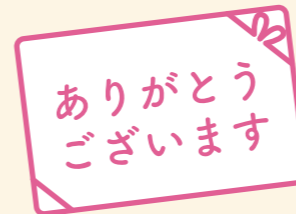




特集

ほっとかないまちづくり
-『福祉委員』ってご存じですか?-

『ゲーゴルゲーム』で、にぎやかなひと時(和田区)。集落の福祉関係者のみなさんが、様々な集い場を開催されています。



《令和5年4/1~6/30》

社会福祉事業基金

心よりお悔み申し上げます

- ・大塩一弘さん(佐野)より、故 重幸さんのご香典の一部 100,000円
- ・知場富雄さん(笹田)より、故 幸男さんのご香典の一部 100,000円
- ・高木賢治さん(河原市)より、故 佳子さんのご香典の一部 100,000円
- ・西田宏さん(笹田)より、故 和子さんのご香典の一部 100,000円
- ・中村忠弘さん(金山)より、故 富美子さんのご香典の一部 100,000円
- ・鳥井輝美さん(北田)より、故 勲さんのご香典の一部 100,000円

使用済み切手

- ・美浜町生涯学習センターなびあすさん
- ・(有)耕雲商事さん
- ・塚原千恵子さん(興道寺)

ベルマーク

- ・塚原千恵子さん(興道寺)
- ・中島エミ子さん(早瀬)
- ・嵯峨さん(日向)

未使用切手

- ・塚原千恵子さん(興道寺)

未使用はがき

- ・三田勝彦さん(佐田)

その他
各種サービスにいただきました

- ・美浜ライオンズクラブさんより、緊急食料
- ・塚原千恵子さん(興道寺)より、日用品
- ・美浜町婦人福祉協議会さんより、日用品
- ・高橋健吉さん(日向)より、衣料品
- ・藤長良子さん(宮代)より、野菜
- ・日向ときめきクラブさん(日向)より、雑貨

- ・落合カツコさん(早瀬)
- ・美浜町グラウンド・ゴルフ協会さん(郷市)
- ・中島エミ子さん(早瀬)
- ・嵯峨さん(日向)
- ・(有)横山電気工事さん(河原市)
- ・三田勝彦さん(佐田)
- ・とく名のみなさん

- ・岩野弘さん(早瀬)より、日用品
- ・鳥井輝美さん(北田)より、介護食品
- ・とく名のみなさんより、介護用品、野菜

「デイサービスセンターほほえみ」にいただきました

- ・とく名のみなさんより、介護用品、飲料、雑貨、日用品、食品、野菜

「でんでんむしの家」にいただきました

- ・八木賢さん(郷市)より、野菜
- ・とく名のみなさんより、花、野菜、雑貨、日用品

「弥右工門さん家」にいただきました

- ・とく名のみなさんより、野菜、雑貨、農業用品、日用品

「吉右工門さん家」にいただきました

- ・山本康雄さん(佐柿)より、野菜

※氏名、名称、金額、品名などについて、了解を得た方のみ掲載させていただきます。

はあとびあ入浴施設 お休みのお知らせ

8月17日(木)~10月12日(木)

浴室ボイラー等更新工事のため、入浴ができません。ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。入浴の再開は10月13日(金)予定です。

編集後記

今回は福祉委員さんの活動を特集しました。お仕事をされている方や、子育て・お孫さんの守りなど…お忙しい中で引き受けてくださった方が多くおられます。地域で暮らす方々の困りごとをキャッチし、よりよい地域づくりにご尽力くださっている皆様に、あらためて深く感謝申し上げます。(塩浜)

発行：社会福祉法人

美浜町社会福祉協議会

(美浜町保健福祉センター「はあとびあ」内)

〒919-1141 美浜町郷市25-20
TEL (0770)32-1164 FAX (0770)32-5915
E-mail shakyo1164@kl.mmnet-ai.ne.jp
http://www.mihamachoshakyo.com

福井県 美浜町社協 検索



美浜町社協
ホームページ

福祉委員さんにインタビュー！



今安美栄子さん (和田区)



サロンにて手遊び(今安さんは写真右)

福祉委員になって、特に一人暮らしの方が気になるようになりました。草刈りなど、いつもの姿が見えないと「大丈夫かな」と不安になったり、畑仕事をしている姿を見ると「どなたかな」と思ったりするようになりました。福祉委員になってから、今までよりも集落に対する“アンテナ”が伸びたように感じます。

毎月第2金曜日に実施しているサロンは、現在福祉委員を中心として実施しています。おしゃべりだけでは心もとないかな、と思う時でも、民

生委員さんに協力をいただきながら、ちょっとした体操や塗り絵、レクリエーションなど、参加される方が楽しく時間を過ごせるように工夫をしています。

以前は私の義理の母も参加していたのですが、私自身はここがどんな場なのかを知らませんでした。実際に足を運ぶようになって、「みなさん積もる話がたくさんあるんだなあ」と感じますし、参加される方同士が楽しくお話しされている様子を見て、私も嬉しく思っています。



各集落には、民生児童委員さんや主任児童委員さん、老人家庭相談員さん、また集落の役員さんや消防団の方々など、福祉に関係する方々がたくさんいらっしゃいます。その中でも今回は福祉委員さんの活動についてご紹介します。福祉委員さんは、各集落50世帯に1名(それよりも多い集落もあります)選出されており、美浜町社協会長が任命しています。福祉委員さんのお役目は、主に次の通りです。

大同郁代さん (河原市)

福祉委員の引き継ぎのときに活動内容を知り、自分にできるのか、見守りのために訪問しても「え？誰？」と思われないか不安がありました。訪問を続けていると、家族の介護をしていた頃の大変だった話、若いころにしていた仕事の話などいろんな話をお聞きして、関わりが無かったらずっと知らなかったらうな、ということがたくさんあります。

私は仕事をしているので、福祉委員の活動ができる時間が限られています。訪問してもお会いできないこともあるのですが、ご近所や親戚の人に変わった様子がないかお聞きしたりしています。

私の実家も日中は母が一人で暮らしているのですが、周囲の方々がかけて声をかけてくれています。ご近所同士、気にかけてくれる人がいるってありがたいと思いますし、私も福祉委員として誰かに少しでも「安心」を届けられる立場でいられたらうれしいな、と思います。



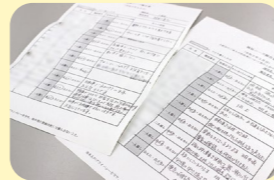
見守り活動の様子(大同さんは写真右)



久しぶりの開催となったふれあいサロン

1 みつける

日頃の生活の中で、地域の方同士だからこそ気付ける、住民の“ちょっとした変化”や“困りごと”をキャッチします。



「福祉ニーズ報告書」で、毎月見守りの報告をいただきます。(一部集落除く)

2 つながる

集落の福祉関係者のみなさんと連携し、住民の生活課題を“地域の課題”として共有しています。現在31集落で福祉委員会が設置されています。



関係者が一同に会して情報共有(南市福祉委員会)

3 ささえあう

住民のみなさんがつながり合い、支え合える地域となるよう、福祉関係者のみなさんと連携しながら、様々な集い場の開催、協力をしています。



サロンで介護予防体操(坂尻区自治会)

4 しらせる

住民からの相談や日頃の見守り活動により、気がかりなことがあった際は、社協や地域包括支援センター(役場内)等、関係機関にお知らせしています。



ほっとかないまちづくり 『福祉委員』ってご存じですか？

地

地域福祉とは、それぞれの地域であらゆる人たちが安心して暮らせるよう努めることを指します。そして社会福祉法第4条では、その取り組みは福祉に関する事業所や行政だけではなく、社会を構成する地域住民のみなさんと協力していかなくてはならないことが明記されています。福祉委員さんは、各集落の福祉推進のために欠かせない役割であり、「地域のみなさんと共に取り組みをすすめていく」という法的な根拠のもとに任命され、活動しておられます。

福祉委員さんの見守り活動(ニーズ報告書)では、悩みや困りごとだけではなく、楽しくおしゃべりをされている様子も多く見受けられます。何気ない会話から関係性を育み、それがその方の変化に気付くきっかけになったり、困りごとをキャッチするきっかけになったりします。そして何気ないやり取りの中で育まれる、地域の方に対する「気にかける」という思いこそが、福祉活動の本質だと言えるのではないのでしょうか。

福祉委員さんには、地域住民が主体的に取り組む福祉活動の一環として、毎年7月後半から8月中旬にかけて、美浜町社協賛助会員の会費集金へのご協力を依頼させていただいています(7ページ参照)。また、本記事で紹介した福祉委員さんの活動については、民生児童委員さんや区役員さんなどの関係者の方々と協力して実施されていることを申し添えます。この場をお借りして、福祉関係者の皆様に深く御礼を申し上げます。

あなたの声を聞かせてください

本記事を読んだご意見・感想などをお聞かせください。福祉委員さんや福祉関係者のみなさんの想いなども、お送りいただけたら嬉しいです。



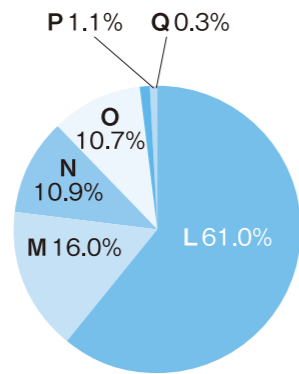
美浜町社協LINEアカウント
電話：32-1164

本紙面における事業報告は抜粋での掲載となっておりますので事業報告全体の情報をご希望の方は、美浜町社協のホームページをご覧ください。事務局までご連絡(32-1164)ください。



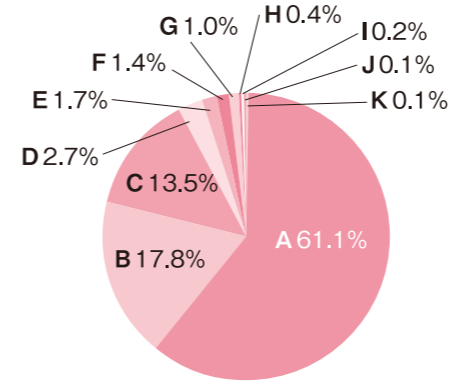
事業報告

支出



L	在宅福祉サービス事業	172,630,817
M	法人運営事業	45,409,007
N	地域福祉活動推進事業	30,983,361
O	施設管理運営事業	30,303,654
P	福祉サービス利用支援事業	3,004,415
Q	在宅福祉支援事業	838,802
合計		283,170,056

収入



A	介護保険事業収入	172,264,910
B	受託金収入	50,292,173
C	補助金収入	38,021,874
D	障害福祉事業収入	7,750,200
E	会費収入	4,937,000
F	寄付金収入	3,911,752
G	事業収入	2,383,490
H	施設整備等寄付金収入	1,031,690
I	施設整備等補助金収入	673,000
J	その他	332,046
K	生活困難者総合相談生活支援事業収入	36,940
合計		281,635,075

令和4年度

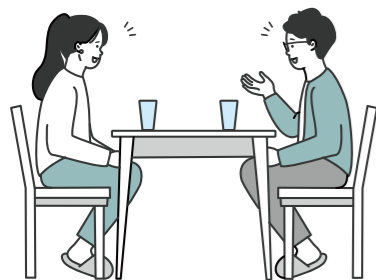
美浜町社協 事業報告・決算

重点項目 5

社会資源の開発

「ボランティア喫茶はあとステーション」では、ボランティア活動の場、また人と人の交流の場として開催しました。コロナ禍で中止を余儀なくされた期間もありましたが、お子さんの遊び場として、はあとホールの開放は実施し、子育て世代のニーズに応えました。

また、「ファミマフードドライブ」に参加し、町内3店舗のファミリーマートに持ち込まれた“もったいない”食品を、支援が必要な方々にお届けしました。



重点項目 4

地域ぐるみ福祉教育の推進

町内各小学校の福祉学習に協力しました。お互いの違いを個性として認め合い多様性を受け入れる大切さ、そして普段の暮らしの中にある誰かの困りごとに対し「自分たちには何ができるのか」を考え、実際に行動する力を育むことに重点を置いて取り組みました。

また、子ども・子育てサポートセンターと連携し、保護者の精神的な負担の軽減や、保護者の子育て力を向上することで、適切な養育による、子どものより良い育ちを目的とする「ペアレント・プログラム」の実施に協力しました。



重点項目 3

災害時の支援体制

昨年度締結した「災害時における福祉避難所への人材派遣に関する協定」に基づき、台風14号における美浜町災害避難所運営への協力を行いました。また、8月に発生した大雨による勝山市、南越前町での大規模災害に対し、福井県内の災害時相互支援協定に基づく派遣要請があり、当会職員を南越前町に派遣し、現地の活動支援にあたりました。



重点項目 2

在宅福祉サービス

本会の財源の大半を占める介護保険事業では、一部の事業所にてコロナ感染者や濃厚接触者が確認され、一時閉所を余儀なくされたことで、大きな減収となりました。

昨年度から始まった買い物等支援事業「おでかけワゴン」では、運転・付き添いボランティアの協力をいただきながら、地域のニーズにこたえる取り組みを継続して実施しました。



重点項目 1

包括的な支援体制づくり

福祉委員や民生委員、集落ごとの福祉委員会活動を支援し、各集落の福祉関係者が見守り活動の継続や情報共有を意識しての活動を継続されました。ふれあいサロン、みんなの食堂など、集落内の身近な場所での繋がりづくり、居場所づくり支援を継続して行いました。

また、コロナ禍における生活困難者支援として、生活福祉資金の貸付事業や日常生活自立支援事業など住民に寄り添う活動に努めました。



はじめに

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域福祉においては人との対面が躊躇される状況下におかれまして。その中でも、人や地域のつながりを絶やさないための集落のコミュニティ、福祉学習やボランティア活動の推進、社会的孤立の解消に向けた取り組みを意識し、5つの重点項目に取り組んでまいりました。

安定的で発展性のある組織運営を目指し策定した「発展強化計画」に沿って、職員の確保・育成に向けた取り組みも進め、在宅福祉サービス事業においても、職員一丸となり、一定の成果を収めることができました。

チャリティバザー のご報告

5月5日(金)佐柿区の若狭国吉城歴史資料館周辺にて国吉城まつりが開かれ、美浜町社協がバザーを実施しました。売上金**9,219円**は、美浜町社協の地域福祉事業に大切にに使わせていただきます。



当日の様子

美浜町社協 理事交代のお知らせ

令和5年6月19日付で理事が交代となりました。

	退任	就任
理事	中谷敏治氏	大塩友之氏
理事	高橋修氏	兼田和雄氏

任期は令和6年度の決算評議員会の終結時までとなります。

美浜町社協 賛助会費のお願い

今年度も各集落の福祉委員さんにご協力いただき、賛助会費の集金にお伺いさせていただきます。皆様からお預かりした会費は、地域福祉活動推進のための財源として、大切にに使わせていただきます(詳細は下記)。みなさまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

賛助会費とは

全世帯からお預かりしている世帯会費とは別に、特に美浜町社協が行う事業にご賛同いただける方からご協力いただいている会費です。強制ではありません。

納入方法

7月下旬～8月下旬にかけて、各集落の福祉委員さん(集落によっては、福祉委員会のみなさん)が、推薦者のお宅まで集金にお伺いします。また社協窓口でも直接納入いただけます。美浜町社協までお電話いただければ、ご指定の場所までお預かりに伺います。

使い道 (一部抜粋)

- 集落内福祉活動への協力
- みんなの食堂開催協力
- 町民のみなさんにスポットが当たる情報の発信
- 生活困難の方への支援
- ボランティアさんの活動の場支援
- にぎわい創出のお手伝い
- 学校や地域で行う福祉学習への支援
- 災害時の支援

個人：一口 3,000円以上
企業・団体：一口 5,000円

※個人の寄付については、寄付金控除が受けられます。



美浜町共同募金委員会より 令和4年度 共同募金活動のご報告

令和5年3月31日現在

たくさんのご協力、ありがとうございました。

赤い羽根共同募金

(運動期間10月1日～12月31日)

1,208,004円

(令和5年度の事業に助成されます)

町内各団体が実施する事業に助成

※本記事には団体名のみを記載しています。事業内容は「はねっと(下記にリンク)」をご覧ください。

(順不同)

- 佐田伝統文化保存会 ● リボンクラブ
- 早瀬を元気にしよう会
- 若狭・認知症リンクワーカー樹の輪
- はじめの一步 ● にここさーくろ

美浜町社協が実施する福祉事業に助成

- ボランティア喫茶「はあとステーション」
- 福祉のまちづくり集会
- つどい場づくり ● 在宅介護者交流事業
- 小地域ネットワーク事業 など

歳末たすけあい募金

(運動期間 12月1日～12月31日)

1,320,023円

(令和4年度の年末年始に行われる事業に助成されました)

福祉ニーズを持つ子どもへの支援事業

民生児童委員さんのご協力を得て、町内の要保護・準要保護の児童さんに図書カードをお渡しさせていただきました。

集落内での活動への助成

各集落の募金実績に応じて、福祉活動へ助成しました。

町内各団体が実施する事業に助成

※本記事には団体名のみを記載しています。事業内容は「はねっと(下記にリンク)」をご覧ください。

- だれでもウエルカム食堂

募金の使い道詳細はこちら
赤い羽根データベース「はねっと」
<http://bit.ly/3cvyiFW>

赤い羽根 共同募金のごお願い

10月1日から、全国一斉で赤い羽根共同募金運動が始まります。皆様のあたたかいご協力をお願いいたします。使い道は下記をご覧ください(令和6年度の事業に使われます)。

美浜町社協が実施する福祉活動への助成

- 地域活性化、福祉事業への助成
- 生活困難者支援
- 福祉学習への支援 など

町内各団体が実施する福祉事業への助成

- リボンクラブ ● 早瀬を元気にしよう会
- 若狭・認知症リンクワーカー樹の輪
- はじめの一步
- にここさーくろ

※本紙面では団体名のみ記載しています。くわしくは9月に配布される募金用封筒をご覧ください。

【募金目標額】1,400,000円 【募金目安額】500円/世帯

※あくまでも目安額です。ご無理のない範囲でご協力ください。